

# ごまがみ

## 広報



シンボルマーク

平成15年

# 2.15

No. 1017

### 人口と世帯

1月31日現在 ( )内は前回比、男23,866(-9) 女26,645(-17) 計50,511(-26) 世帯18,695(-3)

今が旬  
ほしもちづくり  
最盛期

津軽地方では昔から厳しい寒さを利用してほしもちづくりが盛んで、あちこちの軒下に干している光景が見られました。

しかし今では、ここ俵元地区でしか懐かしいほしもちのカーテンを見ることができません。ほしもちをつかって25年の三上慶子さんは、「昔ほど寒さがきびしくないから今は、周りを網で張った自作のほしもち小屋で作っています」と作業をしながら話していました。

# 「かあさんのアイデア展」

## 消費者と生産者 地産地消について考える

農家の女性と消費者がそれぞれ実践している知識や技術を交換する「かあさんのアイデア展」が一月二十四日、中央公民館で開かれました。五所川原地区生活改善グループ連絡協議会と五所川原地域農業改良普及センターが主催し今年で二十七回になる同展には、豆や大豆を使ったアイデア料理、加工品（豆腐ハンバーグ、おからドーナツなど三十六品目）が展示され来場者の関心を呼んでいました。

「地域の中で女性が輝くとき！」と題された講演会で、県JA女性組織協議会の佐野房会長が、「今、消費者は安心、安全な昔懐かしい味を求めている。私たち女性の手で地域独自の農産物加工品を作り、直売所などで販路を拡大しましょう」と提案しました。

その後の生産者と消費者の交流会では、市田緑生活協同組合コープあ



講演 地域の中で女性が輝くとき  
五所川原JA女性組織協議会会長理事 佐野房氏  
皆さん方の力がこれからの農業を良くしますー 佐野会長

おもり理事、りんご農家のラッキー生活改善グループ白取ミキさんら五人のパネリストが「地元の新鮮・安全な食材を地元の消費者へ提供するために」をテーマに学校給食や直売品の安全性、そして有機低農薬作物の栽培方法などを意見交換しながらみんなで地産地消の進め方について考えていました。



「地産地消」とは、「地場生産ー地場消費」を略した言葉で、「地元でとれた生産物を地元で消費する」という意味で使われています。

市では五所川原市農産物加工センター振興対策協議会の協力を得て、毎月一回、市内の加工センターがつくる地場産品の直売会を行っています。地元で作ったものを味わってみませんか。

2月26日(水) 11時45分～13時  
市役所2階ロビー

▼主な販売品 地元の大豆で作った手作り味噌・豆腐、赤いりんごで作ったジュース・ジャム・シヤベットなど。

▼問い合わせ 農政課 内線353

# 児童・生徒の力作が勢ぞろい

## 第三十六回 市内小中学校美術展

二月一日から三日までの三日間、エルムの街ショッピングセンター内のエルムホールで市内小中学校美術展が開催され、創意工夫をこらした作品がところ狭しと展示されています。

同美術展は市内児童・生徒の美術教育の充実と向上を目的としています。市内小中学校二十校から五百三十八点の作品が展示され、牛乳パックやペットボトルなど身近な素材を工夫して作ったおもちゃなどのほか、紙粘土でつくったアニメキャラクターや人気スポー

ツ選手の人形など様々な作品が並んでいました。また、ひも、枯葉やススキ、ダンボール等を貼り付けた触覚絵画などの力作に来場者の目引き付けられていました。

冬休みの工作として愛犬のりーちゃんを紙粘土でつくった今本穂乃花ちゃん（三輪小学校一年）は、自分の作品を見つげちよつと恥ずかしそうに、「りーちゃんが大好き。えさをあげたり散歩をしているの」と話してくれました。作品からも穂乃花ちゃんのやさしい気持ちが伝わってきますね。



お母さん、弟の健也くん(右)と一緒に穂乃花ちゃん(中)

やっぱり自分の作品が一番気になる？

# 男女共同参画社会について考える



職員の前で講演する佐藤助教授

## 市職員が 意識づくり研修

市では一月三十一日、働く婦人の家において「男女共同参画社会における職員の意識づくり研修」を行いました。  
佐藤恵子県立保健大学社会福祉学科助教授が講演し、市職員(副主幹以上対象)約九十人が男女共同参画の現状や必要性などについて学びました。講演の中で佐藤助教授は、「男女共同参画社会の必要性を男女平等の実現、個人の尊重、少子高齢化への対応が大事です」と述べ、「特に性差別役割分業やジェンダーの見直しなど早急に実現しなければいけないことが多くあります。このようなことをふまえて行政が率先して取り組むべきです」と話していました。講演終了後、職員に感想を聞くと、「パワーあふれる講演を聴き男女共同参画社会の必要性を感じた」「男女平等意識がこれからの社会づくりのかぎになるためみんなで意識改革に取り組まなければならない」など認識を新たにしていました。

## 男女共同参画社会の実現へ向けて

### ○なぜ男女共同参画社会が必要なのか

- 1) 女性問題解決 (男女平等の実現)  
女性問題とは、仕事と家庭の両立、女性への暴力、男女の賃金格差などです。
- 2) 個人の尊重 (男女の個人としての自由な生き方の保障)  
すべての人間に生まれながらに与えられている普遍的な権利です。
- 3) 社会情勢の変化に対応 (少子高齢化)  
女性の就業が進まず労働力が減少し経済成長に影響します。

### ○男女共同参画社会実現のための課題は何か

- 1) 性別役割分業、ジェンダーの見直しと変更  
「男は仕事、女は家庭」といった性別に基づく性別役割分業やジェンダーを見直し、男女が対等なパートナーとして主体性をもった生き方をするための意識改革が必要です。
- 2) 政策・方針決定過程への女性の参画  
男女が喜びも責任も分かち合う男女共同参画社会を形成するには女性の積極的な参画が重要です。
- 3) 家庭・地域への男性の参画  
男女が性別に関わりなく仕事と家庭生活を両立させていくためには互いの協力が必要です。

## ○男女共同参画社会 実現のための取組

男女共同参画は、将来に向けた住みよい平等社会づくりとも言われるように、その機能が各分野に広がっていき、また長期的視野が求められています。  
市が平成十五年四月策定予定の男女共同参画プラン実施計画についても、市民と事業者、地域が一体となって取り組むことが重要です。

## 善意の花かご

さとうもありがとうございました



### ○社会福祉協議会へ

○スナックのぶ子(川端五七一一) 二万二千七百九十七円。

○渋谷正夫(金山字泉五八) 三十三万(香典の一部)。

○日本将棋連盟五所川原支部(桜庭典人支部長) 六千円(忘年囲碁将棋大会益金)。

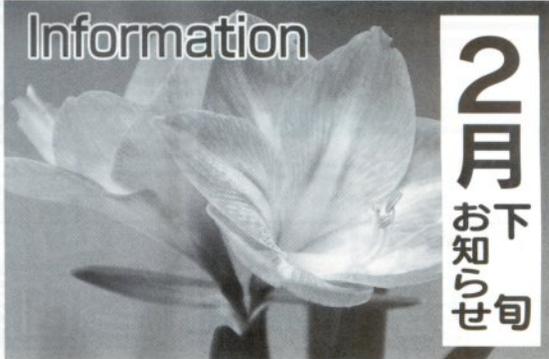
○五所川原センター碁友会(木村昭七会長) 六千円(忘年囲碁将棋大会益金)。

### ○五所川原市へ

○株式会社藤恭(中村恭章代表取締役) 寄贈(立佞武多台車トラス発電機引出用開口改修、三台分) 改修で発電機の着脱・修繕が格段に容易となります。



「技術を活かし地元のまつりのお役に立ちたい」と話す佐藤清明相談役・営業本部長(左)



## 出産育児一時金の お知らせ

国保年金課 内線214・215

国民健康保険被保険者が出産したとき、申請により世帯主に対し出産育児一時金(30万円)が支給されます。また、妊娠12週(85日)以降であれば死産・流産でも支給されます。

ただし、他の健康保険などから、これに相当する給付を受けられる場合を除きます。

◆申請に必要なもの  
母子健康手帳、国民健康保険証、印かん、世帯主名義の通帳(郵便局以外)、死産・流産の場合は医師の証明書

## 福祉人材センター

### 一日移動相談

五所川原市社会福祉協議会  
☎(34)3494

青森県福祉人材センターによる移動相談が開催されます。福祉の職場で働きたい方を対象に福祉人材センター登録、福祉の資格取得や就職などの相談をお受けします。  
●2月28日(金) 10時～15時  
五所川原市社会福祉協議会  
2階相談室(相談無料)  
※会場へ直接お越しください。

## 「いのちーその尊さ」公開講座

あおもりのいのちの電話事務局

☎0172(38)4343  
FAX0172(38)5355

自殺予防電話相談をボランティアで行っている「あおもりのいのちの電話」の公開講座。参加無料。  
●2月22日(土) 14時～16時  
中央公民館

(親を自殺で亡くした遺児の体験談のビデオも放映予定。)

◆講師 石川敏一(あおもりのいのちの電話代表)

◆申込方法 月々金曜日の13時～17時に電話またはFAXでお申し込みください。先着80名。

## 歯を大切にしたいあなたへ わっ歯歯コーナー

健康福祉課 内線236

お子さんから大人の方まで大歓迎！妊婦の方は、特設コーナーがありますので、母子手帳をご持参ください。

●3月2日(日) 10時～15時  
エルムの街ショッピングセンター2階 エルムホール



利用いただいた先着200名の方に歯ブラシをプレゼントするワッ！

◇内容(全て無料)  
①歯の診察 ②歯の染め出し体験  
③歯間ブラシ、デンタルフロスの正しい使い方  
④むし歯になりやすい体質かがわかるテスト(限定100名、10時～14時)  
その他、盛りたくさん。また、いろいろな「お口の疑問、悩み等」相談に応じます。  
◇主催：五所川原市、五所川原市国民健康保険  
◇共催：青森県歯科医師会北五支部会  
青森県看護協会西北五支部

## シルバー人材センターからのお知らせ

シルバー人材センターは、就職は望まないが働く機会を得たい、何らかの収入を得たいという健康で働く意欲のある高齢者の願いに応えるための団体で、地域の発展に寄与することを目的として運営されています。

### ◎会員はこんな仕事をしています。

#### 事務分野

- 宛名書き
- 賞状書き
- 書類伝票整理など



#### サービス分野

- 病人等介護
- 高齢者介護
- 家事全般など



#### 一般作業分野

- 草刈り、除草
- 清掃
- 薬剤散布
- 配達
- 除排雪など



#### 技能職分野

- 大工
- 換・障子張り
- 植木剪定など



#### 管理分野

- 建物管理
- 駐車場管理
- 守衛など



#### 専門技術分野

- 自動車運転など



刃物研ぎ(鋸・包丁 ナタ・ハサミ等)引受け

◎会員の資格の更新 現在センターに登録している会員の方は、3月31日で資格が切れます。引き続き更新を希望される方は、年会費3,000円と友の会会費500円を持参のうえ、事務局まで。

“高齢者の豊かな経験と能力”を活用ください。

## 社団法人 五所川原市シルバー人材センター

☎(34)8844 五所川原市字岩木町12番地  
(35)2111(内線360)

新入会員を募集します!

津軽の空に全国各地の凧が舞う

# 第9回 五所川原全国凧揚げ大会

(社)五所川原市観光協会 TEL(38)1515

## 凧揚げ大会前夜祭

日本全国の凧の会の皆さんとの交流パーティーです。アトラクションとして、ねぶた囃子のほか、珍しい全国の凧のオークションなどが行われます。

●3月8日(土) 18時

ホテルサンルート五所川原

◇参加料 1人 4,000円(小学生以下 2,000円)

◇参加申込 事務局にて随時受付しております。当日会場でも受付できます。



## 凧揚げ大会

●3月9日(日) 9時30分

岩木川河川公園

### ◇競技種目

- ・Aクラス 子どもの部(中学生以下)自作凧大歓迎
- ・Bクラス 伝統凧の部(津軽凧以外)
- ・Cクラス 創作凧の部
- ・Dクラス 津軽凧高校生・一般の部(大きさ西の内8枚以下)
- ・Eクラス 津軽凧高校生・一般の部(大きさ西の内9枚以上)
- ・Fクラス 団体の部

◇審査方法 見栄え(絵柄など)、安定度(揚げ方・技術)、マナー、うなり(津軽凧のみ)

◇表彰 各クラスごとに次のとおり表彰を行います。

最優秀賞…1名

優秀賞…5名

努力賞…若干名

参加賞…参加者全員

◇参加料 無料

※どなたでも参加できます。

◇参加申込 所定の申込用紙に記入して2月21日(金)までにお申込ください。当日会場でも受付できます。

## 「第6回 梵珠のカモシカ調査会」参加者募集

県立自然ふれあいセンター TEL0172(62)4527

野生動物の生態に詳しい講師と一緒に、ニホンカモシカの実際の姿や足跡などを探して野生動物について見識を深め、自然保護の意識を高めましょう。

●梵珠山に生息するカモシカの数を数えよう!

3月1日(土) 9時~15時

県民の森梵珠山(集合場所…県立自然ふれあいセンター)

◇対象 小学校4年生以上で、冬季野外で4~5時間活動ができる方。ただし、小中学生が個人で参加する場合は、保護者の承諾が必要です。定員50名。

◇参加料 無料

◇持ち物 冬季野外活動にふさわしい服装・防寒具、昼食、水筒(飲み物)、おやつ、着替え、汗拭き、この他に必要な持ち物(準備できる方は持参)については申し込みの際にお尋ねください。

◇申込方法 2月28日(金)まで9時から16時30分までの間に、電話にて直接お申し込みください。

## 公証(法律)無料相談の開設

市民課 内線220

市では、青森公証人会の協力を得て公証無料相談を行います。大切な契約や遺言は、公正証書にしておくことで安心です。お気軽にご相談ください。

●3月5日(水) 10時~15時

市役所北棟2階 市民相談室

※定員8名になり次第締め切りますので、市民課までお申し込みください。

## ふたりのビッグショー放映

1月20日(月)にオルテンシアで収録されたNHK「ふたりのビッグショー」が次のとおり放映になりますので、是非ご覧ください。

〈本放送〉2月21日(金) 20時

〈再放送〉2月24日(月) 16時15分

親子で楽しめるコンサート  
**カアカアドゴシヨの**  
**リズム探偵団**

リズムで遊ぼう! ロック・レゲエ・サンバに演歌!!  
 出演: コンチェルト・ムジカ



CONCERTO MUSICA  
 コンチェルト・ムジカ

**3・28** (金)

オルテンシア  
 コンサートホール

開場: 18時  
 開演: 18時30分

幼児から大人まで誰でも  
 楽しみ、静かに聞いただけ  
 でなく、音楽の本当の楽  
 しさを理屈抜きで味わえ  
 るコンサートです。是非  
 ご参加ください。

〈チケット取扱所〉

- ・五所川原おやこ劇場  
 TEL(34)2170
- ・オルテンシア  
 TEL(33)2111
- ・エルムショッピングセンター  
 案内カウンター  
 TEL(33)6276
- ・イオン柏ショッピングセンター  
 案内カウンター  
 TEL(25)3450
- ・中三五所川原店  
 TEL(34)3131

入場料(前売券)全席自由

- ・親子券 4,800円  
 (大人1名と子ども1名)
- ・大人券 3,200円  
 (高校生以上)
- ・子ども券 2,000円  
 (中学生まで)

◇問い合わせ先

五所川原おやこ劇場  
 TEL(34)2170

◇主催 五所川原おやこ劇場

◇協賛 ふるさと交流圏民センター  
 事務組台

文芸こじよがわら

題字 斎藤 清泉

『川柳 岩木吟社』

- 紅葉の手どんな夢でも掴めそう 佐藤ふんじ  
 ライバルの背中だんだん遠くなる 葛西あきを  
 退院の足は大地を確かめる 佐藤すみ子  
 子を思う老母は黙ってりんご剥く 工藤 雨読  
 飢餓の子の涙が光る無題の絵 高橋 紅雨  
 天と地の恵黄金の波を刈る 柳引 淡平  
 ライバルの香水くしゃみばかり出る 沢田百合子  
 気どってもどこか訛った標準語 永山たまき  
 思い出をたどれば幸は現在地 高橋 幾朗  
 仲人の法螺が結んだ愛ひとつ 平山 平  
 新米の香に安らぎの朝がある 澤田長一朗

# 「いじめ」「心の健康」を考える標語 〓 入選

五所川原市学校保健会では、市内の小中学生を対象に心豊かな生活を送れるよう「いじめ」や「心の健康」に関する標語を募集しました。ここに入選した児童生徒の作品を紹介します。

## 低学年の部

いいところ みんなのからだを まもるんだ  
 鶴ヶ岡小1年 乗田 優樹  
 じぶんがね いやなことなら みんないや  
 鶴ヶ岡小1年 木村 優宇子  
 ごめんねと あやまる人は ともだちさ  
 中央小1年 成田 亜優

## 高学年の部

かんけないない そう思わずに言おう 「やめなよ。」と  
 東小4年 対馬 未沙子  
 あいさつで 心に灯りを ともそうよ  
 藻川小4年 開米 圭佑  
 注意して 友だち助ける 勇気持て  
 中央小6年 対馬 聖也  
 おはようの その一言で 友達さ  
 藻川小5年 川浪 里子  
 よくみれば 顔にでている 赤信号  
 長橋小5年 松野 亜弥  
 見えないふりして 止めない君も いじめてる  
 長橋小6年 村上 聖隆  
 やめようよ いじめてどうする 何がある  
 長橋小6年 加納 あゆみ  
 みんなの笑顔 太陽よりも 光ってる  
 鶴ヶ岡小6年 田中 麻美  
 話し合おうよ きれいな人が なくなる  
 南小6年 丸海老 皓平  
 あいさつは 心と心の 虹の橋  
 中央小6年 小関 真未

## 中学生の部

ほんとうは あなたの心 やさしいよ  
 中央小6年 松江 佑允  
 胸を張り いやだと言える 勇気持とう  
 羽野木沢小6年 齋藤 絵理  
 ありがとう その一言で いい気分  
 飯詰小5年 坂本 知優

朝起きて 心の体操 一・二・三  
 三好中1年 渡辺 優  
 笑っても 泣いてる心は すぐそこに  
 三好中1年 一戸 理沙  
 あなたの一言救う一言? 傷つける一言?  
 三好中2年 一戸 聖也  
 何しても いいと思うな その心  
 三好中3年 竹谷 育実  
 いじめっ子 とめない人も いじめっ子  
 五一中1年 高橋 晃輔  
 いじめの輪 勇気を出して 止めてみよ  
 五一中2年 葛西 真綾  
 君はいじめて 何をやる  
 五一中2年 川浪 史順  
 はじめよう ほんの少しの 思いやり  
 五一中3年 木村 理子  
 がまんせず 耐えられなかったら SOS  
 五一中3年 田村 圭

## 中学年の部

あいさつは 心と心をつなぐ糸  
 鶴ヶ岡小3年 青山 奈央  
 「だいじょうぶ?」その一言で すくわれる  
 栄小3年 宮下 鈴奈  
 あいさつの 心が大事 え顔もね  
 長橋小3年 長尾 初美  
 泣かないで 君はみんなと いっしょだよ  
 長橋小4年 長内 彩夏  
 おいしいな 家族で食べる ばんごはん  
 飯詰小3年 高谷 亮介  
 考えて やっていいこと 悪いこと  
 南小4年 村井 優美

## 火災・救急出動概況

五所川原消防署管内1月の火災、救急、救助出動件数 (単位:件)

区分	火災		救急		救助	
	月別	累計	月別	累計	月別	累計
平成15年	1	1	145	145	3	3
平成14年	2	2	121	121	1	1
比較	△1	△1	+24	+24	+2	2

平成14年度統一標語

消す心 置いてください 火のそばに

問合せ/五所川原地区消防事務組合消防本部 ☎35-2019(内線23)

## 交通災害共済予約加入受付中!

交通災害共済は、年間350円で交通事故はもちろん自転車の自損事故などによる怪我で、1日でも治療を受けた場合は、見舞金が支給される制度です。

- ◆共済期間 4月1日から平成16年3月31日まで
- ◆加入資格 五所川原市に住所のある方であればどなたでも加入できます。
- ◆申込先 環境対策課及び各支所窓口



## 健康相談

病気の相談、心の相談、血圧測定など保健師が相談に応じます。健康手帳をお持ちの方はご持参ください。

開催場所	開催月日	開催時間
コミュニティセンター七和	2月26日(水)	11:30~13:00
高野文化センター	2月28日(木)	10:00~12:00
水野尾コミュニティ消防センター	3月3日(月)	13:00~14:30
錦町集会所	3月6日(木)	9:30~12:00
若山集会所	3月6日(木)	13:00~14:30

## すくすく健診

- ◆場所…働く婦人の家・保健センター(新町バス停前)
- ◆受付時間…12時30分から12時45分  
※3歳児健診のみは12時15分から12時30分
- ◆持参するもの…母子健康手帳、バスタオル

	対象児	期日	主な内容
4カ月児健診	平成14年10月生まれ	3月4日(火)	小児科診察、身体計測、神経芽細胞腫検査セット配布、離乳食試食、育児情報交換等
1歳6カ月児健診	平成13年9月生まれ	3月25日(火)	小児科・歯科診察、歯科保健指導、身体計測、発達相談等
3歳児健診	平成11年11月生まれ	3月20日(木)	*対象者に個別通知します。小児科・歯科診察、身体計測、尿検査、視聴覚検査、発達相談等

※お願い 健診に来られなかった方は、健康福祉課までご連絡ください。病気療養中のお子さんは、翌月の健診を受けることができます。健診当日は、駐車場が混雑しますので、市役所駐車場もご利用ください。

## 母と子の相談日

♪この相談日をお子さん、お母さん達の交流の場にもご利用できますので、気軽においでください。

- ◆場所…働く婦人の家・保健センター(新町バス停前)
- ◆持参するもの…母子健康手帳

開設日	時間	内容
3月5日(水) 3月19日(水)	10:00~12:00 13:00~15:00	●各月齢での成長発達、育児、遊び栄養(離乳食等)相談 ●子育て等の情報交換
※19日午後は電話予約となっています。		

## 献血のご案内

期日	時間	場所
3月5日(水)	10:00~15:30	東芝メディア機器株式会社

あなたも作ってみませんか

料理紹介

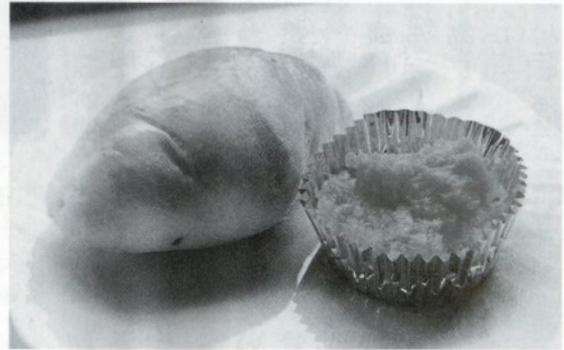
テーマ

## エコクッキング

~台所からのおもいやり~

五所川原市食生活改善推進委員会

## 皮ごとつくるにんじんジャム



### 【材料】

にんじん……………180g(約1本)  
砂糖……………80g  
レモン汁……………1/2コ分

栄養量 378kcal 塩分 0.2g

(上記の材料で出来あがった分量の栄養です)

### 【作り方】

- ①にんじんはよく洗って、皮付きのまま厚さ5ミリの輪切りにして鍋に入れ、1カップの水で茹でる。
- ②水が半量くらいになったら砂糖を加え、にんじんが柔らかくなるまで煮詰める。
- ③鍋の中身をミキサーにかけてピューレ状にし、再び鍋に戻し火にかけてレモン汁を加え、木べらで混ぜながら弱火でとろみが出るまで煮詰める。(約12分くらい)

野菜のとり方が少なくなりがちな冬季、ヘルシーなジャムを手作りしてみませんか。パンやヨーグルト、クラッカーやスコーンにも良く合います。にんじん嫌いのお子さんにもどうぞお試しください。



三森 敬子 会長

## 救急医療当番医

月日	曜日	医療機関名	所在	電話
2月16日	日	まつもと整形外科クリニック	五所川原市下り枝4-4	33-5413
2月23日	日	てらだクリニック	五所川原市稲実字米崎122-17	33-1200

- ※1. 対応時間(電話で確認)9時から17時まで。
- ※2. その他、消防署(救急病院紹介 ☎34-4999)で紹介いたします。